

◆ お知らせ ◆

株式会社阪急交通社

**クルーズ旅に寄港地の魅力をプラス
「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2023」優秀賞を受賞
憧れの豪華客船 飛鳥Ⅱに2泊する船旅と名湯と美食旅**

阪急交通社（大阪市北区梅田 代表取締役社長 酒井淳）は、一般社団法人日本外航客船協会が主催する「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2023」において、「憧れの豪華客船 飛鳥Ⅱに2泊する船旅と名湯と美食旅」が優秀賞を受賞したことをお知らせします。

クルーズ・オブ・ザ・イヤーは、旅行業界の健全な発展やクルーズマーケットの拡大に貢献した商品を企画造成、実施した旅行会社などを表彰するもので、事業者のモチベーションの向上を図るとともに、業界として消費者に対し良質のクルーズ旅行商品・サービスを提供することを目的としています。

当社が優秀賞を受賞した「憧れの豪華客船 飛鳥Ⅱに2泊する船旅と名湯と美食旅」は、「飛鳥Ⅱ」に2泊する豪華客船の乗船体験に加えて、寄港地に宿泊して名湯や旬の食を楽しむ独自の旅として商品化したもので、さらには安心の添乗員同行により、一般の消費者に「クルーズ旅行のきっかけ」を提供したことが評価されました。受賞した企画は、全国を発着地とする約30コースの設定で、4,800名が参加し、その約70%がクルーズ初乗船と、新たなクルーズ顧客の開拓につながりました。

コロナ禍の影響で、日本のクルーズ市場はいったん縮小しましたが、2022年12月の国際クルーズの再開、2023年5月のコロナの5類移行により、急速に市場の回復が進んでいます。今回のクルーズ・オブ・ザ・イヤー授賞式は、約3年ぶりの開催となりますが、クルーズ業界活性化の契機として期待されています。日本船はもとより、ダイヤモンドプリンセスやMSCベリッシマなど外国船による日本発着クルーズが活況を呈する中で、「飛鳥Ⅲ」や「MITSUI OCEAN FUJI」など新船の導入も予定されており、日本を取巻くクルーズ市場は今後の飛躍が待望されています。

阪急交通社は、これからもクルーズ旅行の新たな需要を掘り起こし、企画性に富んだ旅行商品を提供してまいります。

■ 2023年「憧れの豪華客船 飛鳥Ⅱに2泊する船旅」シリーズランキング

- 1位 飛鳥Ⅱに2泊とSランクホテルで寛ぐ（3泊目）・京都川床料理と神戸牛ステーキを味わう4日間
- 2位 憧れの豪華客船飛鳥Ⅱに2泊する船旅（2・3泊目）と京都祇園祭 有料観覧席から観る山鉾巡行4日間
- 3位 豪華客船飛鳥Ⅱに2泊の船旅（1・2泊目）とハウステンボス バラ祭 別府・湯布院4日間



飛鳥Ⅱ Photo by Tsuneo Nakamura



ハウステンボス バラ祭



湯布院

【飛鳥Ⅱ 2024年 商品一例】

■飛鳥Ⅱチャーター 2024年3月11日（月）横浜港発 3泊4日の旅

コース名：憧れの豪華客船飛鳥Ⅱチャータークルーズと名湯別府温泉絶景露天風呂で寛ぐ4日間

日 程：3月11日 横浜港出港 <飛鳥Ⅱ泊>
3月12日 終日クルージング <飛鳥Ⅱ泊>
3月13日 別府港入港、下船後、宇佐神宮観光 <杉乃井ホテル・宙館泊>
3月14日 別府地獄観光、関アジと豊後牛しゃぶしゃぶの昼食
午後 大分空港または福岡空港発、羽田空港着後解散

旅行代金：200,000円（大人おひとり様2名一室利用/Kステート利用）

※別の船室に泊まるプランもございます。

宿 泊：杉乃井ホテル宙館

ポイント：飛鳥Ⅱに2泊、約40時間滞在。

2023年1月オープンの新館「杉乃井ホテル」宙館に宿泊。

関アジと豊後牛のしゃぶしゃぶなどご当地グルメをご用意しました。

詳 細：https://www.hankyu-travel.com/tour/detail_d.php?p_course_id=J0590K&p_hei=10&p_baitai=9582

■飛鳥Ⅱチャーター 2024年9月10日（火）羽田空港発 3泊4日の旅

コース名：飛鳥Ⅱに2泊するチャータークルーズとザ・ウィンザーホテル洞爺リゾート&スパに泊まる4日間

日 程：9月10日 羽田空港発 新千歳空港着 <ザ・ウィンザーホテル洞爺リゾート&スパ泊>
9月11日 小樽にて新鮮な海鮮丼の昼食 苫小牧港出港 <飛鳥Ⅱ泊>
9月12日 終日クルージング <飛鳥Ⅱ泊>
9月13日 横浜港入港、下船後解散

旅行代金：240,000円（大人おひとり様2名一室利用/Kステート利用）

※別の船室に泊まるプランもございます。

宿 泊：ザ・ウィンザーホテル洞爺リゾート&スパ

ポイント：飛鳥Ⅱに2泊、約40時間滞在。

洞爺湖を間近に望む「ザ・ウィンザーホテル洞爺リゾート&スパ」に宿泊。

北海道ならではの新鮮な海の幸をご用意しました。

詳 細：https://www.hankyu-travel.com/tour/detail_d.php?p_course_id=J0580K&p_hei=10&p_baitai=9582

【お問合せ】 阪急交通社 トラピックス TEL：0570-00-8689

（月～金 9:30～17:30、土・日・祝 9:30～13:30 年末年始は休み）

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL：03-6745-7333 / FAX：03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL：06-4795-5711 / FAX：06-4795-5724